



独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター広報誌

はらじゅくかわら版

2025
初夏



「ガーデンネックレス横浜」広報職員撮影

新任医師紹介

信頼されるチーム医療の提供を目指して



ふじわら あきら
腎臓内科部長 藤原 亮

みなさん、はじめまして。私は神奈川県厚木市で生まれ育ち、県立厚木高校を卒業後、鳥取大学医学部に進学しました。藤沢市民病院で臨床研修を行ったのち、横浜市立大学の循環器・腎臓・高血圧内科学教室に入局致しました。市大センター病院で臨床経験を積んだ後、大学院へ進学し、高血圧の基礎研究やネフローゼ症候群の治療に関する研究に取り組み、博士号を取得しました。大学院終了後は主にセンター病院に所属し、診療講師として患者さんの治療に携わるとともに、若手医師や学生の教育にも力を注いできました。また、日々の診療に活かすため、高血圧や慢性腎臓病に関する臨床研究にも取り組んでまいりました。約10年間にわたるセンター病院での貴重な経験を重ね、このたびご縁をいただき、松下前部長の後任として、横浜医療センター腎臓内科の部長を拝命いたしました。プライベートでは、忙しさから運動不足になりがちですが、週末には自宅近くの川沿いを3Kmほどゆっくり走ることで、心身のリフレッシュを図っています。趣味は街歩きで、歴史ある建築物を訪ねたり、東京都内の名所を気ままに散策したりするのが好きで、「山手線謎巡り」などの謎解きイベントにも参加することもあります。頭と体を同時に使いますので、良い気分転換になっています。

横浜医療センターには学生時代に一度見学で訪れたことがありましたが、医師として勤務するのは今回が初めてとなります。専門は腎臓病一般、高血圧、そして血液浄化療法です。特に高血圧治療には力を入れており、2019年版と間もなく発刊される2025年版の『高血圧治療ガイドライン』の作成委員を務めさせていただきました。これらの経験を活かし、今後の診療にしっかりと役立てていきたいと考えております。

横浜医療センターを初めて訪れた際にまず印象に残ったのは、広々とした敷地と開放感です。まるで空港のような広がりがあり、特に駐車場がとても広い点は、車で通院される患者さんにとって大変利用しやすいものだと感じております。また、患者さんの年齢層はやや高めであると感じましたので、お一人お一人の生活背景や日常生活の状況をしっかりと把握し、それぞれの方に合った医療の提供をこれまで以上に強化していく必要があると感じています。当院は、横浜市南西部の中核病院として、救急医療やがん診療、脳疾患、精神疾患、母子医療など幅広く高水準な医療を提供しており、このような素晴らしい病院の一員として地域医療に貢献できることに、大きなやりがいを感じています。

今後の目標として、「患者さん中心の医療の実践」、「チーム医療の推進」、「若手医師の育成」、「地域医療への貢献」の4つを柱に、初心を忘れず、一步一步前進していきたいと考えています。患者さんから「この病院で診てもらえて本当によかった」と思っていただけのような、温かく信頼される医療チームを、スタッフ一丸となって築いていきたいと思っております。また、近隣の医療機関の先生方とも、気軽にご相談・ご紹介いただけるような信頼関係を築いていければと願っております。

腎臓病や高血圧は、自覚症状が少ないまま進行することが多い病気です。ぜひ定期的に健康診断を受けて頂き、少しでも気になるような症状や数値が認められるようでしたら、早めに受診することをおすすめします。一人一人の患者さんに寄り添い、治療のお手伝いができるよう、誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



YMC NOW!

横浜市乳がん検診のご案内

乳がんは女性がかかる「がん」で最も多く、9人に1人の日本人女性が罹患すると言われています。また、乳がんは早期に発見すれば治すことができるがんです。

そのため自己触診とともに、定期的な検診を受けていただくことが推奨されています。横浜医療センターでは、乳腺外来で「横浜市乳がん検診」を実施しています。

- *対象の方 : 横浜市在住の40歳以上の女性
- *受診回数 : 2年度に1回
- *検査内容と費用 : (a)マンモグラフィーと視触診 1,370円
(b)マンモグラフィーのみ 680円

40歳、65歳の方には横浜市より無料クーポンが送付されます。70歳以上の方、生活保護世帯の方は受診者負担額が免除となります。

- *予約方法 : お電話にて受付します。当院に通院中の方は、担当医師へご相談ください。

電話番号 : 045-851-2621 (予約は平日14時から17時まで)

実施時間 : 月曜日 10:30と13:30 / 金曜日 13:30



麻酔分娩(無痛分娩)実施します

1回以上出産を経験された方(経産婦の方)を対象に、麻酔分娩を行っています。

ご希望の方は、診察時に医師へお申し出ください。

【麻酔方法】 硬膜外麻酔で分娩時の痛みを緩和します。(痛みが全く無くなるわけではありません)

【分娩方法】 日程を決めて分娩誘発を行います。

【スケジュール】

- *妊娠24週頃 麻酔分娩の希望がある方は、助産師の保健指導時に申し出てください。

(麻酔分娩の実施は、基本的に平日の日中のみとなります)

【料金】 通常の出産費用のプラス約15万円(お問い合わせください)

【ご注意】 麻酔分娩の件数には制限があり、ご希望の方全員に実施できるとは限りません。入院の予定日より前に陣痛が来た場合は、対応できません。



詳しいスケジュール、その他の注意事項について
ホームページ等でご確認をお願いします

病診連携施設紹介

いずみの森クリニック

診療科：内科・脳神経内科・泌尿器科

院長 栗田 電子

■いずみの森クリニックは2014年10月に開業しました。戸塚区・泉区、栄区・瀬谷区・旭区・大和市・藤沢市の一部まで往診しています。

栗田電子医師は神経内科専門医として30年以上のキャリアを持ち、横浜市立大学・神経内科医局で多数の神経難病の患者さんの診療に携わりました。また静岡の国立病院で多くのALS患者の呼吸器管理を行い、更に脳卒中専門病院で9年間、脳卒中の診療を行ってきました。目黒区・横浜市都筑区・泉区で在宅クリニック院長として16年の経験を有します。

栗田稔医師は、泌尿器科医として東邦大学大森医療センター、静岡・福島の総合病院で多くの手術に責任者として携わりました。内視鏡手術、開放手術、腹腔鏡手術、ダビンチ手術など数多く経験してきたベテランの医師です。

小竹豊子看護師は戸塚区・泉区で訪問看護ステーションの所長として20数年働いたベテランで、当クリニックを強力にサポートしてくれています。

■当クリニックでは、積極的に様々な処置を行っております。バンパー式・バルーン式の胃瘻交換、気管カニューレ交換、人工呼吸器管理、褥瘡処置（外科的切除・切開、PICO®）、腹水穿刺、カテーテル（PTCD、尿道、膀胱瘻、腎瘻）管理を行っております。神経難病に対しては、症状変化に合わせ、家族とも相談しながら胃瘻・気管切開などのアドバイスを的確に行っております。

■横浜医療センターからは、がん疾患、神経難病疾患、慢性心不全など様々な患者様を御紹介頂いております。病院と連携し、継続した医療を行い、家庭でのかけがえのない生活を支えられるように努めております。各々の症状に合わせた医療・介護を細やかにサポートします。私たちは患者様一人一人としっかり向き合い、人間同士のお付き合いを大切にしています。



IZUMI no MORI CLINIC
いずみの森クリニック
〒245-0015
横浜市泉区中田西2-31-9 金子ハイツ1F

TEL:045-443-8388

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	×	×
13:00~18:00	●	●	●	●	●	×	×

休診日：土・日・祝日

* 緊急時は24時間対応いたします

リハビリ通信

今回のテーマは「膝関節痛」です。膝の痛みはいろいろな原因で起こりますが、特に高齢者に起こる疾患に「変形性膝関節症」があります。

この病気は加齢や筋力低下などにより、関節の軟骨が減っていき変形が進むことで痛みを生じます。50代女性に多く発症し、圧倒的に女性に多い疾患です。女性に発症しやすい理由には、男性よりも筋力が弱いことや体重が増えやすいこと、運動量が少ないことなどが挙げられます。

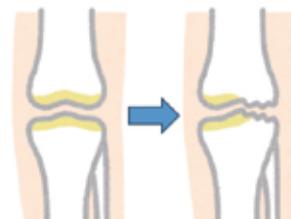
この痛みや変形を予防し、かつ痛みが生じている人には少しでも和らげられる運動をいくつか紹介します。



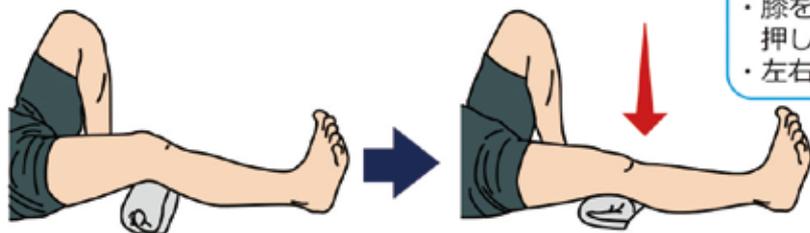
関節の機能を維持するためには

- ・筋力の維持・増強 →①
 - ・可動域の維持 →②、③
- 以上の2点が重要になります。

※運動を行うときは痛みが出ない範囲で実施してください



①膝の周りの筋力トレーニング（内側広筋）



- ・膝の下に巻いたタオルを挟みます
- ・膝を伸ばして、膝裏でタオルを押し潰すように力を入れます
- ・左右20回を目安に行います

②膝の屈伸運動

- ・両手で膝を抱えて、出来るだけ膝を胸に近づけていきます
- ・股関節の痛みにも注意してください



③膝裏のマッサージ



指の腹で、指を立てながら、硬いところをこするようにしてマッサージします

マイナ保険証の登録を!

マイナ保険証の登録はお済みですか？既に登録されている場合でも、来院の都度カードリーダーを通していただき、マイナカードによる「保険状況の確認」をお願いいたします。

横浜市の国民健康保険証の多くは、7月末日で有効期限が切れます。保険証の新規発行は行われませんので、お早目にマイナ保険証への切り替えをおすすめします。

<カードリーダーの設置場所>

- ・初診再診受付横 ・夜間休日受付前
- ・総合案内 ・外来の各診療ブロック（A～D）



看護学校だより

横浜医療センター附属横浜看護学校 令和7年度 第63回生 入学式

4月9日に入学式が挙行されました。新入生69名一人一人が呼名され、夢や希望を抱きながら看護の道への第一歩を踏み出しました。また、宇治原学校長より式辞にて激励の言葉が贈られ、ご来賓の方々をはじめ、ご列席された皆様の温かいまなざしに見守られながら、横浜看護学校の新たな一員として新入生たちが迎え入れられました。



令和8年度 入学生募集

学校説明会 (各日、午後はWEB説明会)

社会人向け

5.24
(土)

10:00~12:00
14:00~16:00

6.14
(土)

10:00~12:00
14:00~16:00

7.26
(土)

10:00~12:00
14:00~16:00

8.26
(火)

10:00~12:00
14:00~16:00

9.6
(土)

10:00~12:00

9.6
(土)

14:00~16:00

看護学校体験

※事前予約不要

8.4
(月)

10:00~14:00

楓葉祭

(学校祭)

と

同時開催

※事前予約不要

10.25
(土)

10:00~14:00

令和9年度入学生向け 学校説明会

3.20
(金)

10:00~12:00
14:00~16:00



説明会への参加は事前予約が必要となります。詳細・お申し込みはコチラ→

令和8年度 入学者選抜

試験	日程
学校推薦型選抜 総合型選抜	令和7年10月1日(水)

確かな知識と技術を身につけた
地域に貢献できる看護師になりませんか

募集要項はコチラ→

お問い合わせ T e l 045-853-8322



試験	日程
一般選抜 (Y1日程)	令和7年10月31日(金)
一般選抜 (A日程)	令和7年12月 4日(木)
一般選抜 (Y2日程)	令和8年 1月16日(金)
一般選抜 (Y3日程)	令和8年 2月 6日(金)
一般選抜 (Y4日程)	令和8年 2月27日(金)
一般選抜 (Y5日程)	令和8年 3月23日(月)

外来担当表

(初 診) 外 来 診 療 担 当 表

令和7年4月2日

診療科		月	火	水	木	金
外来受付 A	小児科	原 良紀	鈴崎 竜範	只木 弘美	鈴崎 竜範	窪田 祥平
		魚住 梓	福山 綾子	大谷 春菜	鈴木 堯大	高橋 篤史
		櫻井 朋	高岡 颯生	吉枝 利恭	古川 耕也	木川 颯太郎
	心臓血管外科	盆子原 幸宏	休診日(手術日)	久米 悠太	休診日(手術日)	久米 悠太
	形成外科	宮本 曜圭	村下 一晃	休診日(手術日)	村下 一晃	村下 一晃
			宮本 曜圭			宮本 曜圭
	整形外科	伊藤 りえ	日塔 寛昇	土肥 健人	日塔 寛昇	伊藤 りえ
		石井克志(リウマチ人工関節外来)	渡邊 健一	岩永 大祐	石井 克志	渡邊 健一
		堀 莉彩(骨粗鬆症外来)	土肥 健人	増田 耕太	堀 莉彩	増田 耕太
			岩永 大祐	伊藤 りえ(手外科)		
総合内科	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	
糖尿病・内分泌内科	高橋 麻侑子	金子 彩乃	宇佐美 潤一	小野 正人	小野 正人	
脳神経内科	西濱 脩平	竹井 暖	上木 英人	小泉 寛之	水野 航樹	
腎臓内科	中村 佳嗣	吉浦 辰徳	藤原 亮	小口 由乃	藤原 亮	
呼吸器内科	釣木澤 尚実	村岡 達哉	寺田 康佑 (第1・3・5曜日) 児玉 ゆか (第2・4曜日)	増満 日菜子	宮坂 篤史	
消化器内科	鈴木 雅人 (第1・3・5曜日)	清水 洗志 (第1・3・5曜日)	二瓶 真一 (第1・3・5曜日)	吉澤 大樹 (第1・3・5曜日)	永井 康貴 (第1・3・5曜日)	
	野中 敬 (第2・4曜日)	中田 咲季子 (第2・4曜日)	友成 悠那 (第2・4曜日)	佐伯 優美 (第2・4曜日)	山田 英司 (第2・4曜日)	
循環器内科	森 文章	森 文章	前田 遼造	齋藤 貴士	森 文章	
膠原病・リウマチ内科	井畑 淳	関口 章子	佐藤 彩加	井畑 淳	渡辺 武俊	
外科・消化器外科・乳腺外科	清水 哲也	藤井 義郎	松田 悟郎	藤井 義郎	休診日 (手術日)	
	山本 悠史	藤原 大樹	木村 準	松田 悟郎		
	江畑 信孝	坂口 裕太郎	村上 崇	清水 哲也		
		根岸 大貴	小粥 真実	山本 悠史		
	松田 悟郎 (がん診療センター)			中間 拓雄		
	木村 安希 (乳腺外科)	木村 安希 (乳腺外科)		木村 安希 (乳腺外科) 午後		
呼吸器外科	休診日 (手術日)	古賀 大靖 (午前のみ)	休診日 (手術日)	渡部 克也	古賀 大靖 (第1・3・5曜日) 渡部 克也 (第2・4曜日)	
脳神経外科	休診日 (手術日)	谷野 慎 (第1・3・5曜日) 宮原 宏輔 (第2・4曜日)	瓜生 康浩 (第1・3・5曜日) 鈴木 幸二 (第2・4曜日)	休診日 (手術日)	宮原 宏輔 (第1・3・5曜日) 谷野 慎 (第2・4曜日)	
耳鼻咽喉科	佐々木 祐幸	佐々木 祐幸	佐々木 祐幸	北島 悠紀	交代医師	
眼科	木村 正彦	後藤田 知邦	岡部 智子	木村 正彦	森山 理佐	
	飯田 莉与	岡部 智子	森山 理佐	後藤田 知邦	飯田 莉与	
	宮部 幸世			宮部 幸世		
泌尿器科	杉山 悠一	平井 耕太郎	休診日 (手術日)	平井 耕太郎	杉山 悠一	
	伊藤 由希	伊藤 由希		藤岡 あずみ	佐藤 和貴	
皮膚科	高野 哲郎	高野 哲郎	休診日 (手術日)	高野 哲郎	高野 哲郎	
	比呂間 佳奈	比呂間 佳奈		比呂間 佳奈	比呂間 佳奈	
精神科	交代医師	休診日	休診日	交代医師	交代医師	
産婦人科	向田 一憲	高山 智子	柳尾 梓	乗杉 輝彦	最上 多恵	
	富田 瑞葉 / 交代医師	鈴木 沙也香 / 交代医師	池部 綾十実 / 大室 美沙子	大野 菜 / 交代医師	田辺 元紀 / 交代医師	
産科	交代医師 (妊婦健診)	奥田 美加 / 交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	
歯科口腔外科		山下 陽介		山下 陽介		
		田中 雅之		田中 雅之		
膠原病・リウマチ内科			関節超音波			
脳神経外科			脳神経血管内治療外来 野田 尚志(第1・3・5曜日) 関口 徳朗(第2・4曜日)		脳神経血管内治療外来 田中 悠介	
脳神経内科		早期AD外来	早期AD外来	もの忘れ外来(第2・4曜日)		
		もの忘れ外来(第2・4曜日)				
放射線科	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人		杉山 正人	
精神科	物忘れ外来				物忘れ外来	
消化器内科				交代医師 (胃腸造設外来)	交代医師 (胃腸造設外来)	
	鈴木 雅人 (第1・3・5曜日(経外来))		鈴木 雅人 (経外来)	鈴木 雅人 (経外来)		
呼吸器内科					成人アレルギー外来	

初診受付：(平日) 8:30~10:30
 休診日：土曜日・日曜日・祝日・12月29日~1月3日
 ※急患は随時受け付けております。来院前に病院にご連絡下さい。(代表)045-851-2621
 ※ 青色の枠の担当医 は、完全予約制、赤文字の担当医 は前回更新からの変更箇所となります。
 ※最新版はホームページ等でもご確認ください※

《診療のご案内》

* 当院は完全紹介制です。初診の場合はかかりつけ医等からの紹介状が必要です *

・ 初診受付時間は、午前8:30~10:30です。下記診療科以外は予約なしで受診できます。

＜初診時予約が必要な診療科＞

精神科、乳腺外科、緩和ケア内科、産科、呼吸器内科、脳神経内科、歯科口腔外科

※ 当院で分娩を希望される方で、他院に受診が無い方は紹介状なしでも受診できます ※

・ 診察の予約や、CT・MRI等の検査予約は、かかりつけ医にご依頼ください。
(患者さんからの予約は受け付けておりません)

・ あらかじめ当院ホームページ等で休診情報、外来担当医表をご確認ください。



《交通アクセス》

【路線バスでお越しの場合】

* 横浜市戸塚区原宿 3-6 0-2

- ・ 戸塚駅から
戸塚駅西口バスセンター2番のりばから
神奈中バス 戸50、戸51、戸52、戸55
戸56系統に乗車
- ・ 大船駅から
大船駅西口 5番のりばから 神奈中バス
船21、船22、船24、船25系統に乗車
- ・ 藤沢駅から
藤沢駅北口 5番のりばから
神奈中バス 藤54、藤55系統に乗車
- ・ 立場駅から
立場バスターミナル 4番のりばから
神奈中バス 船21、船22系統に乗車

※ いずれも「横浜医療センター前」または「横浜医療センター」下車

※ 大船駅東口から小型乗合バス「こすずめ号」で「横浜医療センター」下車 (平日昼のみ)



【車でお越しの場合】

国道1号・原宿交差点から環状四号線を北方向に進みすぐ。

瀬谷・泉方面からは環状四号線を大船方面に進み、原宿交差点手前。駐車場555台 (有料) あり。



《病院理念》

最適な医療を提供し、地域に信頼され共に発展する基幹病院として社会に貢献します。

- ＜基本方針＞
1. 患者さんの人権を尊重し、信頼関係に基づいた、安全で良質な医療を提供します
 2. 地域の医療機関と密接に連携し、地域完結型医療の中心的役割を担います
 3. 職員の教育研修の充実を図り、能力向上と人材育成に努めます
 4. 臨床研究に積極的に取り組み、医療水準の向上に貢献します
 5. 職員が自らの成長を実感できる、働きがいとなる病院をつくります
 6. 健全な病院経営に務め、安定して持続可能な運営を目指します



独立行政法人 国立病院機構

横浜医療センター はらじゅくかわら版

<https://yokohama.hosp.go.jp/>

発行日: 2025年5月 (第87号)

発行行: 横浜市戸塚区原宿3-60-2

横浜医療センター 広報委員会

発行責任者: 宇治原 誠

横浜医療センター 病院ブログ

<https://yokohama.hosp.go.jp/blog/index.html>

